

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小事業名		健康診査事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
88,022 千円		108,778 千円	80.9 %	1,434 円	一般財源 1,374 円	83,960 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	146千円	2,645千円	0千円	0千円	0千円	878千円	84,353千円

1 事業内容

(1) 各種の健康診査・検診を実施することで、生活習慣病・がん等を早期発見し、早期治療、予防に結び付け市民の健康づくりの推進を図りました。

事業名		受診者数	要指導	要医療	要精密検査
がん検診	胃がん検診	1,280人	-	-	121人
	大腸がん検診	3,107人	-	-	205人
	肺がん検診	2,784人	-	-	40人
	子宮頸がん検診	869人	-	-	16人
	乳がん検診	1,079人	-	-	50人
	前立腺がん検診	1,496人	-	-	119人
歯科健康診査	成人歯科健康診査	334人	144人	-	171人
その他	肝炎ウイルス検診	384人	-	0人	-
	骨密度検診	1,459人	-	-	294人
	胸部X線検査	1,656人	-	-	-
	脳ドック	88人	-	-	-

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
印刷製本費	保健事業日程表、各種検診票等の印刷	2,726,460円
通信運搬費	受診券郵送料	3,180,658円
委託料	個別方式健康診査業務委託	58,535,596円
	胸部X線検査業務委託	4,345,517円
	乳がん及び子宮頸がん検診集団方式業務委託	6,748,060円
	個別方式歯科健康診査業務委託	1,797,922円
	健康診査等データ入力業務委託	2,752,208円
	歯科健診年齢区分整理に伴う健康管理システム改修業務委託	1,221,000円
負担金	健康診査業務負担金[交付先]みよし市民病院	5,291,183円

2 事業の成果

4月から翌1月までの期間で健(検)診を行い、市民の健康状態の把握と疾病の早期発見、早期治療と予防に結びつけることができました。

また、令和4年度から、社会生活上の不安をやわらげ、がん患者の心理的及び経済的負担を軽減するため、がん患者アピアランスケア用品(がん治療による外見変貌を補完する医療用補正具)の購入費を補助しました。

作成課【福祉部 保険健康課】	事務事業番号	220203
----------------	--------	--------

健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小事業名		感染症対策事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
4,668 千円		7,548 千円	61.8 %	76 円	一般財源 70 円	13,452 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	198千円	198千円	0千円	0千円	0千円	0千円	4,272千円

1 事業内容

(1) 感染症の発生予防、まん延を防止するため、衛生用品の確保及び必要物品の補充を行うとともに、新型コロナウイルス等を含む感染の防止対策をするために、施設の手指消毒液の設置、清掃用消毒液の配布等、施設の感染予防対策を図りました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	消毒液、感染予防用手袋、ペーパータオル 等	4,667,808円

2 事業の成果

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、マスクや消毒液等の衛生用品を必要とする保育施設等市内出先機関に提供することができました。また、新型コロナウイルス感染症のうち、自宅療養をされている人とその家族を対象に日常生活の支援を実施しました。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220204

感染症対策事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小事業名		健康相談事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう 健康づくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,487 千円		1,703 千円	87.3 %	24 円	一般財源 21 円	1,492 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	185千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,302千円

1 事業内容

(1) 心身の健康に関する相談に個別に応じ、必要な指導及び助言を行いました。生活習慣病予防相談に重点を置き、健康度評価事業では、生活習慣の問診と健診結果、体力測定の結果に基づき、個人にあった生活習慣アドバイスを実施しました。

《健康度評価事業》

	参加者数		
開催回数	男性	女性	合計
22回	18人	11人	29人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
印刷製本費	健康度評価結果票、はがき	104,500円
委託料	健康度評価事業支援業務委託	1,320,000円

2 事業の成果

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、定員を減らして実施しましたが、60歳以上の希望者を対象に健康度評価を実施し、自らの健康に対する意識向上に結びつけることができました。

いきいき元気度測定



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220205

健康相談事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費		
小事業名		健康教育事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
		健康づくり					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,586 千円		2,932 千円	54.1 %	26 円	一般財源 15 円	1,228 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	599千円	0千円	0千円	0千円	61千円	926千円

1 事業内容

(1) 生活習慣病予防等を中心に、自らの健康は自らが守るという認識・自覚を促しました。

また、市民に身近な存在であるヘルスパートナーのボランティア活動を支援しました。

《一般健康教育事業》

開催回数	延べ参加者数			
	39歳以下	40～64歳	65歳以上	合計
22回	0人	3人	117人	120人

《一般健康教育事業のうち主な事業》

事業名	開催回数	参加延人数
ウォーキングイベント	8回	133人
健康づくり運動教室	17回	77人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	健康運動指導士、管理栄養士、託児謝礼等	168,600円
消耗品費	参考資料、教室運営消耗品	817,323円
印刷製本費	健康づくりチャレンジパンフレット	220,000円
使用料	体育館使用料	74,890円

2 事業の成果

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止となった事業もありましたが、若い世代から中高年まで、幅広い対象者に対し健康教育事業を実施し、生活習慣病予防に結びつけることができました。

《ヘルスパートナーウォーキング》



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220206

健康教育事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名		妊産婦・乳児健康診査事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
67,536 千円		74,054 千円	91.2 %	1,100 円	一般財源 1,048 円	70,096 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	3,209千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	64,327千円

1 事業内容

(1) 母子健康手帳交付時に妊産婦・乳児の健康保持及び異常の早期発見・早期治療のため、健康診査費用の公費負担として妊婦・産婦健康診査受診票(妊婦14回、産婦2回、子宮頸がん検診)、妊産婦歯科健康診査受診票(妊婦・産婦各1回)、乳児健康診査受診票(2回)及び新生児聴覚検査受診票を交付し、健康診査の受診勧奨を行いました。里帰り等により、受診票が使用できない妊産婦に対しては、健康診査費を助成しました。

また、令和4年度より多胎妊婦の方に対して妊婦健康診査受診票の5回分追加交付、令和5年1月1日より出産予定日を過ぎた妊婦健康診査に掛かる費用の助成を開始しました。

内 容	受診数
母子健康手帳交付	496人
妊婦健康診査・子宮頸がん検診	延べ6,555人
産婦健康診査	延べ831人
乳児健康診査	延べ801人
新生児聴覚検査	407人
里帰り等妊産婦健康診査	56人
妊婦歯科健康診査	256人
産婦歯科健康診査	206人
出産予定日を過ぎた妊婦健康診査	3人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
印刷製本費	妊娠届出書、健康診査受診票綴り、歯科受診票等	344,872円
手数料	健康診査料	62,212,472円
委託料	妊産婦歯科健康診査業務委託	2,486,946円
扶助費	里帰り等妊産婦健康診査費助成金	2,242,992円

2 事業の成果

健康診査費用の公費負担により、妊産婦のいる家庭への経済的支援を行い、併せて妊産婦及び乳児の健康状態の確認と、疾病の早期発見・早期治療に結びつけることができました。

今後も、健康診査の重要性等を啓発する機会を広げ、受診率向上に取り組みます。

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110114
--------------------	--------	--------

妊産婦・乳児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名		乳幼児健康診査事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
13,882 千円		15,815 千円	87.8 %	226 円	一般財源 224 円	13,783 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	130千円	13,752千円

1 事業内容

(1) 乳幼児の成長過程において、節目年齢での健康診査や未就学児に必要な健康診査等を保健センターにて集団で実施し、疾病の早期発見と早期治療(又は療育)に結びつけました。

また、育児不安や発達等の相談の場として、心理及びことばの相談を実施しました。

内容	回数	実施人数
3、4か月児健康診査	24回	519人
1歳6か月児健康診査	26回	506人
3歳児健康診査	24回	545人
乳幼児健康診査	12回	270人
歯科健康診査	12回	90人
心理相談	12回	27人
ことばの相談	12回	24人
フッ化物歯面塗布	38回	431人

※フッ化物歯面塗布は、1歳6か月児健康診査及び歯科健康診査の際に実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	歯科衛生士、心理相談員等の謝礼	1,231,900円
印刷製本費	健診票、問診票等	248,209円
委託料	乳幼児健康診査業務委託	7,733,000円
	乳幼児歯科健康診査業務委託	4,633,046円

2 事業の成果

乳幼児の健康状態や発達状態を保護者に把握してもらい、今後の子育ての参考としてもらうことができました。

また、疾病や発達障がい等の疑いがある子どもを早期に発見し、専門医療機関や療育機関につなげるとともに、保護者の育児や発達等についての不安を軽減することができました。

今後も、健康診査の重要性等を啓発する機会を広げ、受診率向上に取り組みます。

作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110115

乳幼児健康診査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名		発達支援教室事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,386 千円		2,289 千円	60.6 %	23 円	一般財源 23 円	705 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,386千円

1 事業内容

(1) 幼児健診等事後教室(名称:のびのび教室)としてスタッフ(保健師・心理相談員・保育士等)が、児の発達や関わり方について保護者の相談に応じました。

項目	対象児	開催回数
のびのび教室(ラッコ・パンダグループ)	1歳7か月から就園前	24回
のびのび教室(カンガルグループ)	2歳1か月から就園前	12回
発達育児相談	概ね就学前まで	12回

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	心理相談員、保育士等の謝礼	1,165,500円
備品購入費	室内用柵	198,990円

2 事業の成果

親子遊びや育児相談を主とした教室を実施し、児の健全な発達を促す関わり方を共に考え、専門職による個別的な助言・相談を通して、親子関係の確立や育児不安の解消を図ることができました。

発達障害とは

発達障害者支援法において、「発達障害」は「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」(発達障害者支援法における定義 第二章より)と定義されています。
これらのタイプのうちどれにあたるのか、障害の種類を明確に分けて診断することは大変難しいとされています。障害ごとの特徴(とくちょう)がそれぞれ少しずつ重なり合っている場合も多いからです。また、年齢や環境により目立つ症状がちがってくるので、診断された時期により、診断名が異なることもあります。
大事なことは、その人がどんなことができるか、何が苦手なのか、どんな魅力があるのかといった「その人」に目を向けることです。そして、その人その人に合った支援があれば、だれもが自分らしく、生きていけるのです。



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110116

発達支援教室事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名		母子保健指導事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
6,414 千円		8,269 千円	77.6 %	105 円	一般財源 76 円	7,877 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,705千円	0千円	0千円	0千円	0千円	43千円	4,666千円

1 事業内容

(1) 誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、一人でも多くの女性が「安心して子どもを産み育てられる」と思えるよう、産前・産後事業の充実を図り、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を構築することで、子育て家庭の支援を実施しました。

項目	回数	実施数
母子訪問指導	随時	346人
出前育児相談	12回	175人
出産母子支援	12回	39人
月曜育児健康相談	46回	523人
むし歯予防教室	11回	93人
わんぱく教室	5回	45人
すくすく教室	12回	98人
子育て応援プラン	随時	542人
支援プラン(妊婦・産婦)	随時	292人
おめでとう電話	随時	481人
産後ホームヘルプ	随時	9人
産後ケア	随時	11人

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	助産師、管理栄養士、歯科衛生士、看護師、保育士、託児謝礼	1,260,800円
消耗品費	妊娠おめでとうプレゼント、ブックスタート事業配布絵本等	1,938,067円
委託料	産後ホームヘルプ(派遣)業務委託	174,900円
	産後ホームヘルプ(運営補助)業務委託	495,000円
	産後ケア業務委託	451,500円
	ポルトガル語通訳派遣業務	353,412円

2 事業の成果

妊娠中から育児不安に対する相談や育児の交流の場として、安心して集える場所を提供するとともに、専門職種による各種教室を実施することにより、育児に対する不安を軽減することができました。

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110117
--------------------	--------	--------

母子保健指導事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名		不妊治療費助成金事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,441 千円		3,180 千円	45.3 %	23 円	一般財源 23 円	2,928 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	60千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,381千円

1 事業内容

(1) 一般不妊治療及び不育症治療を受けている夫婦を対象に治療に要する費用の一部を助成しました。

項目	助成件数
不妊治療	56件
不育症治療	2件

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	一般不妊治療費助成金	1,337,423円
	不育症治療費助成金	103,205円

2 事業の成果

一般不妊治療費の一部助成により、不妊に悩む夫婦が、安心して不妊治療を行えるよう経済的負担の軽減を図ることができました。

令和4年4月より不妊治療の保険適用が拡大され、自己負担分の費用の一部を助成しました。



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

110119

不妊治療費助成金事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名		出産・子育て応援事業					
施策の体系		安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう 子育て支援					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
49,806 千円		73,793 千円	67.5 %	812 円	一般財源 112 円	- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	34,797千円	8,138千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,871千円

1 事業内容

【新規】

(1) 令和5年1月1日から妊娠届出時、妊娠8か月頃、出生届出時に面談を行い相談に応じ支援につながる伴走型相談支援を実施しました。また、妊娠届出、出産届出を行った妊婦等に対し経済的支援の目的で出産・子育て応援給付金を支給しました(妊娠届出時5万円、出生届出時5万円)。

《実績》

支給対象者区分	実施数
令和4年4月1日以降、事業開始日より前に出産した方(遡及対象者)(支給額10万円)	318人
令和4年4月1日以降、事業開始日より前に妊娠の届出をし、事業開始日以降に出産予定の方(遡及対象者)(支給額5万円)	222人
事業開始日以降に妊娠の届出をし、面談を受けた妊婦(支給額5万円)	86人
事業開始日以降に出生の届出をし、出産後面談を受けた子どもの養育者(支給額5万円)	6人

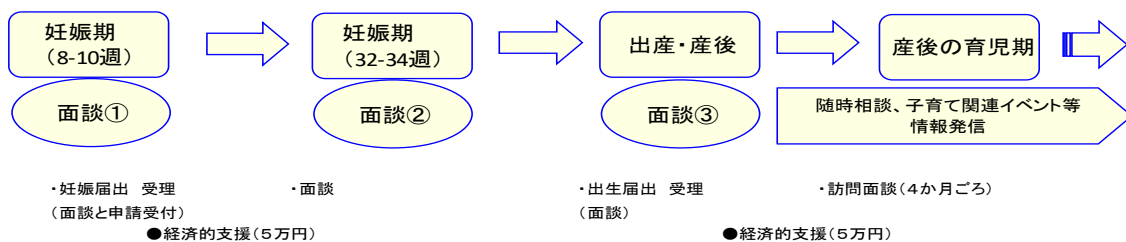
※事業開始は令和5年1月1日

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	パンフレット、面談用スクリーン等	260,172円
通信運搬費	申請書等郵送料	65,934円
委託料	健康管理システム改修(出産・子育て応援交付金対応)業務委託	1,980,000円
交付金	出産・子育て応援給付金	47,500,000円

2 事業の成果

伴走型相談支援と出産・子育て応援給付金事業を一体的に行うことで、妊婦や子育て家庭に寄り添い、面談を通してニーズに即した効果的な支援につなげることができました。。



作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	110122
--------------------	--------	--------

出産・子育て応援事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 母子衛生費		
小事業名		未熟児養育医療給付事業					
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう					
		地域医療					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
5,275 千円		5,275 千円	100 %	86 円	一般財源 40 円	6,529 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	795千円	528千円	0千円	0千円	1,501千円	0千円	2,451千円

1 事業内容

(1) 身体の発達が未熟のまま出生し、生活能力が特に薄弱で保育器を使用するなど入院養育が必要な乳児で、指定養育医療機関の医師が入院養育を必要と認めたものについて、その治療に必要な医療費の自己負担分を助成しました。

《未熟児養育医療制度の状況》

医療名	受給者数	入院日数	支給額	支給件数
未熟児養育医療	17人	970日	5,272,623円	52件

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
手数料	審査支払手数料	1,904円
扶助費	医療支給費	5,272,623円

2 事業の成果

入院養育が必要な乳児の福祉向上を図るため、医療費の自己負担分を公費負担することにより医療費に関する不安を取り除き、安心して医療を受けてもらうとともに生活基盤の安定化に役立てることができました。



作成課【福祉部 保険健康課】

事務事業番号

220110

未熟児養育医療給付事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 保健センター費			
小事業名		住民健康管理システム運営事業						
施策の体系		生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう						
		健康づくり						
決算額		予算現額		執行率		市民一人当たりの決算額		前年度決算額
10,376 千円		10,487 千円		98.9 %		169 円 一般財源 169 円		15,611 千円
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源	
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	10,376千円	

1 事業内容

(1) 健康管理システムは、市民の生涯にわたる健康づくり管理を目的とし、行政が行う事業の予防接種、健康診査等のデータ管理をしているもので、このシステムの正常な運営を図るための保守等及び成人健診当初発行用帳票統一に伴う改修等を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	システム管理消耗品	114,400円
委託料	健康管理システム保守等業務委託	3,237,960円
	成人健診当初発行用帳票統一改修業務委託	396,000円
使用料	Web検診予約システム使用料	1,980,000円
賃借料	健康管理システム機器等賃借料	4,647,456円

2 事業の成果

住民健康管理システムの正常な運営により、市民個人の保健資料管理ができた結果、必要に応じた予防接種、健康診査の個人通知発送が行え、また、健康状態の把握により健康相談対応が適切に実施できました。



作成課【こども未来部 こども相談課】

事務事業番号

220211

住民健康管理システム運営事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 保健センター費		
小事業名		保健センター維持管理事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
13,312 千円		17,227 千円	77.3 %	217 円	一般財源 217 円	13,250 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6千円	13,306千円

1 事業内容

(1) 保健事業の拠点施設として、保健センターの施設の適正な維持管理、運営を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	4,413,095円
修繕費	駐車場区画修繕、照明器具取替修繕等	1,567,016円
通信運搬費	固定電話料、携帯電話料、衛星携帯電話料	1,528,202円
保険料	予防接種事故賠償補償保険、委嘱医師等傷害保険料	399,536円
委託料	災害用医療資機材(医科用)更新業務委託	424,600円
	災害用医療資機材(歯科用)更新業務委託	209,814円
	樹木維持管理業務委託	1,265,000円
	空調設備保守点検業務、清掃業務委託等	1,371,700円
使用料	複写機、放送受信料等	728,056円
負担金	あいち医療通訳システム推進協議会負担金 [交付先]あいち医療通訳システム推進協議会	28,000円

2 事業の成果

保健センターの適正な維持管理を図るため、施設の維持管理や修繕等を行い、安全で清潔な保健センターの運営ができました。



《保健センター》

作成課【こども未来部 こども相談課】	事務事業番号	810158
--------------------	--------	--------

保健センター維持管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小事業名		犬・猫死体処理事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,584 千円		1,980 千円	80.0 %	26 円	一般財源 26 円	1,642 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,584千円

1 事業内容

(1) 道路上等で死亡した犬・猫等の死体を回収し、適切な施設で火葬した後、埋葬処理をすることで、環境衛生の保持に取り組みました。

(2) 主な執行経費

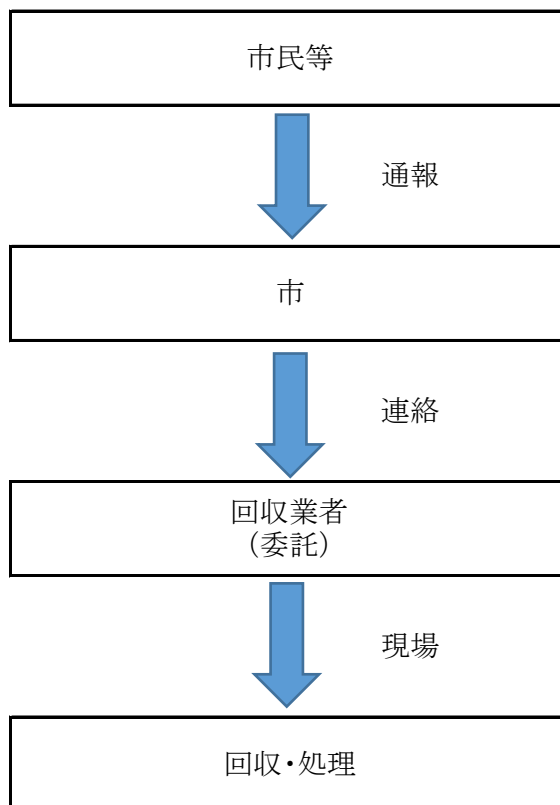
区分	内容	事業費
委託料	犬猫等動物死体処理業務委託(302件)	1,584,000円

2 事業の成果

道路上等で事故等により死亡した犬・猫等動物の死体を動物愛護及び環境衛生面において適切に回収し、火葬埋葬をすることができました。

3 その他

犬・猫等動物死体処理の流れ



作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510201
------------------	--------	--------

犬・猫死体処理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小事業名		環境美化推進事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
5,693 千円		6,552 千円	86.9 %	93 円	一般財源 84 円	4,931 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	521千円	0千円	0千円	0千円	0千円	5,172千円

1 事業内容

(1) ポイ捨て等の防止に関する条例に則り、市内一斉環境美化の日の実践活動の実施や愛犬家のマナー向上の啓発など市民へのPR活動を行いました。緑のカーテン設置事業を公共施設及び小中学校、保育園並びに幼稚園で実施しました。

また、一般家庭を対象にゴーヤ等の苗を配布し、緑のカーテンの普及啓発を行いました。さらに、地域生活排水路清掃事業補助金の交付により、行政区が実施する生活排水路の清掃活動の支援を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	環境美化指導員活動謝礼	892,000円
消耗品費	緑のカーテン設置事業	595,014円
	環境美化実践活動用ごみ袋	1,799,160円
委託料	環境美化の日ごみ収集積置業務委託(3地区)	968,000円
補助金	地域生活排水路清掃事業補助金 [交付先]行政区	900,000円

2 事業の成果

環境美化指導員による行政区内の巡回実施で判明した環境美化が守られていない箇所について、市でごみの回収等を対応しました。

市内一斉環境美化の日の実践活動を始めとする環境美化活動及びポイ捨て防止活動により、市民の意識の向上が図られました。

地域生活排水路清掃事業補助金の交付により、行政区が実施する地域生活排水路の清掃活動を支援しました。

緑のカーテン設置事業の実施により、地球温暖化防止の啓発及び児童、生徒等への環境教育を実施することができました。

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510202
------------------	--------	--------

環境美化推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小事業名		エコエネルギー促進事業					
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう					
		地球環境の保全					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
97,039 千円		99,650 千円	97.4 %	1,581 円	一般財源 520 円	44,986 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	16,327千円	3,696千円	0千円	0千円	0千円	45,089千円	31,927千円

1 事業内容

【拡充・重点施策】

(1) 住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び低公害車の購入又はリースをした者に対して、設置及び購入等に要する費用の一部を補助することにより、エネルギーの地産地消に対する意識の高揚を図るとともに、地球温暖化防止の促進を図りました。また、家庭用のエアコン、冷蔵庫及び照明器具を省エネ性能を有する製品に買換えた者に対して、買換えの費用の一部を補助することにより、市民の環境意識を変えるきっかけにするとともに、エネルギー消費量の削減につなげました。

(2) 主な執行経費

【エコエネルギー促進事業補助金】

区分	内容	件数	事業費
補助金	住宅用太陽光発電システム システム最大出力kw×4万円(上限20万円)	173件	29,830,000円
	家庭用燃料電池システム 補助対象経費の10%(上限15万円)	26件	2,896,000円
	家庭用蓄電システム 補助対象経費の10%(上限15万円)	136件	18,346,000円
	家庭用エネルギー管理システム(HEMS) 補助対象経費の10%(上限1万円)	119件	1,108,000円
	電気自動車等充給電設備 補助対象経費の10%(上限5万円)	3件	150,000円
	太陽熱利用システム(自然循環型) 補助対象経費の10%(上限5万円)	4件	162,000円
	太陽熱利用システム(強制循環型) 補助対象経費の10%(上限10万円)	0件	0円
	スマートハウス加算(定額15万円)	40件	6,000,000円
	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)(定額40万円)	22件	8,800,000円
	燃料電池自動車 補助対象経費の5%(上限35万円)	3件	980,000円
	プラグインハイブリッド自動車・電気自動車 補助対象経費の5%(上限15万円)	74件	10,906,000円
	超小型電気自動車 補助対象経費の5%(上限5万円)	1件	21,000円
	低公害車等外部給電設備 補助対象経費の全額(上限1万円)	4件	40,000円
	計	605件	79,239,000円

【省エネ家電更新費補助金、家庭用LED照明器具更新費補助金】

区 分	内 容	件 数	事業費
補助金	エアコン更新 (定額5万円)	107件	5,350,000円
	冷蔵庫更新 (定額5万円)	191件	9,550,000円
	LED照明器具更新 (定額1万円)	290件	2,900,000円
	計	588件	17,800,000円

2 事業の成果

住宅用地球温暖化対策設備に係る補助金を交付することにより、再生可能エネルギーの利用を促進し、地球温暖化の防止、省エネルギー化、省資源化、大気汚染防止及び自立型・分散型のエネルギー源を確保することができました。

低公害車購入等に係る補助金を交付することにより、排気ガスに含まれる温室効果ガスの発生を抑制し、地球温暖化の防止、省エネルギー化、省資源化及び大気汚染防止の効果が得られました。

省エネ家電及びLED照明器具の買換えに係る補助金を交付することにより、家庭の電気代及びエネルギー消費量の削減の効果が得られました。

3 その他

多様化する電気自動車などの低公害車の販売形態に対応するため、令和4年度6月補正で、低公害車の補助対象にリースやサブスクリプションサービスを追加し対応しました。

また、コロナ禍の物価高騰の影響を受けた市民の支援や原油価格高騰により上昇する家庭での電気代等の削減及び環境負荷低減に対する市民意識の高揚を得るため、令和4年度12月補正で、エコエネルギー促進事業補助金の補助対象に太陽熱利用システムの設置費用を追加するとともに、新たに、省エネ家電更新費補助金、家庭用LED照明器具更新費補助金を設け、市民への支援を行いました。

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520106

エコエネルギー促進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小事業名		環境政策事業					
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう					
		地球環境の保全					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
38,466 千円		39,075 千円	98.4 %	627 円	一般財源 304 円	2,442 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	9,941千円	0千円	0千円	0千円	0千円	9,839千円	18,686千円

1 事業内容 【拡充・重点施策】

(1) 環境審議会を2回開催し、第2次みよし市環境基本計画の進捗状況及びゼロカーボンシティ推進検討会における討議内容の報告を行いました。

ゼロカーボンシティ推進に係る事業として、ゼロカーボンシティ推進検討会を3回開催するとともに、市内における将来的な再生可能エネルギーの利用可能量及びエネルギー需要量を推計し、再生可能エネルギー導入目標及び二酸化炭素排出量削減目標を設定するための調査を実施しました。

また、市内の主要な公共施設に電気自動車等充電設備を設置しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報酬	環境審議会委員報酬(7人)	98,000円
報償費	ゼロカーボンシティ推進検討会謝礼	42,000円
委託料	再生可能エネルギー等賦存量調査業務委託	4,399,980円
	エネルギー需要量調査業務委託	5,500,000円
工事請負費	電気自動車等充電設備設置工事	27,825,678円

2 事業の成果

環境審議会において、ゼロカーボンシティ実現に向けての施策について、情報共有をすることができました。

ゼロカーボンシティを推進するため、再生可能エネルギー等賦存量調査等の調査結果及びゼロカーボンシティ推進検討会の意見を踏まえて、本市の将来ビジョン、短期・中長期で取り組むべき施策の整理、再生可能エネルギー導入目標及び二酸化炭素排出量削減目標を定めることができました。

また、市内の主要な公共施設(5施設)に計9基の電気自動車等充電設備を設置し、急加速する自動車の電動化への後押しをするためのインフラ整備をすることができました。

3 その他

令和5年度は、令和4年度に設定した再生可能エネルギー導入目標及び二酸化炭素排出量削減目標を達成するための、具体的な事業モデル及び事業化可能性の検討を進めます。

また、令和6年度においては、令和5年度までに検討した内容を整理し、令和32年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げた「みよし市ゼロカーボンシティ推進計画」を策定します。

作成課【経営企画部 ゼロカーボン推進室】	事務事業番号	520107
----------------------	--------	--------

環境政策事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小事業名		狂犬病予防事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,627 千円		1,846 千円	88.1 %	27 円	一般財源 - 円	1,600 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	1,627千円	0千円	0千円	0千円

1 事業内容

(1) 狂犬病予防法に基づき、年1回の狂犬病予防注射を実施しました。

《狂犬病予防注射実施状況》

内 容	頭 数
市内の犬の登録総数	3,673頭
狂犬病予防注射実施数	3,144頭

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	犬登録鑑札、狂犬病予防注射済票	123,750円
印刷製本費	犬登録門標、狂犬病予防注射済門標、封筒	103,950円
通信運搬費	狂犬病予防注射実施通知郵送料	262,850円
委託料	狂犬病予防注射済票交付手数料徴収事務等委託	803,741円

2 事業の成果

狂犬病予防注射を実施することにより、狂犬病の発生を抑制することができました。

3 その他

犬登録鑑札票、狂犬病予防注射済票(見本)



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

810159

狂犬病予防事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	05 環境衛生費		
小事業名		犬・猫避妊等手術費補助事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
2,215 千円		2,264 千円	97.8 %	36 円	一般財源 21 円	1,579 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	937千円	0千円	0千円	1,278千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 犬・猫避妊等手術費補助金交付要綱に基づき、犬及び猫の不必要な繁殖並びに周囲に対する危害及び迷惑の未然防止を図るとともに、動物を愛護する心及び生命尊重の心の育成に役立てることを目的に、犬・猫の避妊等手術を受けた市民及び承認団体に対し、手術にかかる費用を補助しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	犬・猫避妊等手術費補助金(376件) [交付先]犬・猫の避妊等手術を受けた市民、承認団体	2,214,991円

2 事業の成果

犬・猫の避妊及び去勢にかかる手術費を補助することで、不要な犬・猫の発生を抑制し、地域住民の生活環境の保全を図ることができました。

個人に対し309件、地域ねこ活動登録団体に対し67件の補助金を交付しました。

《犬・猫避妊等手術費補助金交付実績》

補助対象者	種類	手術内容	件数
個人	犬	避妊	79件
		去勢	54件
	猫	避妊	102件
		去勢	74件
団体	猫	避妊	56件
		去勢	11件
合計			376件

3 その他

野良猫対策啓発看板(見本)



作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	810161
------------------	--------	--------

犬・猫避妊等手術費補助事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 公害対策費		
小事業名		大気・水環境調査事業					
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう					
		地球環境の保全					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
6,000 千円		6,531 千円	91.9 %	98 円	一般財源 98 円	4,931 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,000千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) より良い環境の保全を維持するため、大気及び水環境等の現状把握を行う各種調査を実施しました。

調査名	場所	回数	検査項目等	
大気測定	降下ばいじん	北部小学校、緑丘小学校、中部小学校、三吉小学校、南部小学校(計5地点)	月1回	雨量、水素イオン、不溶性物質、溶解性物質、硫酸イオン及び塩素イオン
	自動車排気ガス	国道153号線(三好町上砂後地内)	年1回	浮遊粒子状物質、一酸化炭素、二酸化硫黄、二酸化窒素、光化学オキシダント、風向、風速及び湿度
	悪臭	きたよし地区1地点、なかよし地区3地点、みなよし地区1地点(計5地点)	年1回	アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素等の法定22物質及び臭気指数
自動車騒音	国道153号線はじめ5地点	年1回	騒音・交通量等	
水質等調査	河川水質	境川4地点、小石川、砂後川、逢妻女川、茶屋川(計8地点)	年6回	生活環境項目(pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌数、全窒素、全リン及び塩素イオン)
		境川、砂後川、逢妻女川(計3地点)	年2回	健康項目(カドミウム、全シアン、鉛、ひ素及び総水銀)
	河川底質	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、逢妻女川(計7地点)	年1回	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ひ素及び総水銀
	ため池水質	大坂池、四ツ池、新池、百々池、多羅釜池、保田ヶ池、二池、清水池、細口池、松葉池、大池、三好池(計12地点)	年2回	pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌数、全窒素、全リン、銅、亜鉛、カドミウム、総水銀及び塩素イオン
	事業所排水	公害防止協定締結事業所等(5事業所)	年1回	pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数、n-ヘキサン抽出物質、亜鉛、鉄(溶解性)、クロム、カドミウム、鉛、六価クロム及び塩素イオン
	生息魚類	境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、百々池、大池(計8地点)	年2回	生息魚類及び水生生物
	大腸菌数詳細	境川12地点、砂後川2地点、春木川(計15地点)	年3回	大腸菌数、糞便性大腸菌判定、油膜の有無、COD及び透明度

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	降下ばいじん調査業務委託	704,000円
	大気測定調査業務委託	1,419,000円
	自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託	583,000円
	水質測定調査業務委託	2,662,000円

2 事業の成果

大気測定(降下ばいじん、自動車排気ガス、臭気)調査により、異常がないことを確認しました。

騒音規制法第18条の規定に基づく自動車騒音常時監視により、自動車騒音状況等を把握し環境省へ報告をしました。

水質等調査(河川、ため池の水質、事業所排水等)による水質汚濁状況を監視し、人の健康に影響を及ぼす異常はないことを確認しました。

3 その他

水質測定調査業務



降下ばいじん調査業務



大気測定調査業務



自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520101

大気・水環境調査事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小事業名		家庭ごみ計画収集事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額			
589,857 千円		593,279 千円	99.4 %	9,611 円	一般財源 7,790 円		
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	60,602千円	0千円	51,156千円	478,099千円

1 事業内容

(1) 家庭から排出されるごみを計画的に収集するため、各地区で燃やすごみ週2回、プラスチック製容器包装週1回、金属類月2回、陶磁器・ガラス類月1回、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)月1回、粗大ごみ週1回の収集を行うとともに、収集業務を円滑に進めるため、ごみ収集カレンダーを各世帯に配布、ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の配信等によりごみ出しマナーのPRを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	一般廃棄物収集及び清掃業務委託(3地区)	539,403,526円
	ごみ処理手数料(指定ごみ袋・粗大ごみ処理券)徴収事務委託	8,856,485円
	資源ごみ分別収集用コンテナ配布回収業務委託	6,048,004円
	粗大ごみ受付業務委託	2,833,206円

2 事業の成果

計画収集したごみを適正に処理することができました。

《計画収集によるごみ回収量》

区分	回収量
燃やすごみ	10,140.27t
プラスチック製容器包装	138.85t
金属類	172.85t
陶磁器・ガラス類	138.71t
再利用資源	
びん	38.29t
かん	9.98t
ペットボトル	6.60t
粗大ごみ	102.55t
合計	10,748.10t

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510205
------------------	--------	--------

家庭ごみ計画収集事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小事業名		不燃物埋立処分場管理事業					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 環境美化					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,687 千円		3,734 千円	98.7 %	60 円	一般財源 60 円	3,756 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	16千円	0千円	0千円	3,671千円

1 事業内容

(1) 不燃物埋立処分場として一般家庭からのコンクリートがらを受け入れ、適正に処理しました。

また、水質検査を実施し施設の適切な管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	不燃物埋立処分場水質検査業務委託	462,000円
賃借料	不燃物埋立処分場借地料	2,741,776円

2 事業の成果

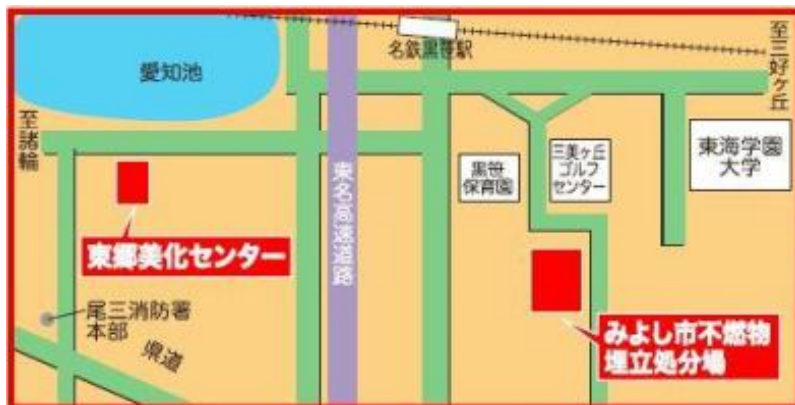
尾三衛生組合東郷美化センターに搬入できない一般家庭からのコンクリートがらを受け入れることで、市民の利便性を図り適切に処理しました。

3 その他

(1) 施設概要

区分	内容
所在地	みよし市福谷町大坂1番地
搬入時間	午前9時～午前11時30分、午後1時30分～午後4時30分
休業日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始
受入品目	一般家庭から排出されるコンクリートがらのみ ※鉄筋入りのコンクリートがらは不可
料金	30円/10kg

(2) 案内図



作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	510206
------------------	--------	--------

不燃物埋立処分場管理事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小事業名		リサイクル推進事業					
施策の体系		環境にやさしいまちにしよう					
		循環型社会					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
69,126 千円		71,412 千円	96.8 %	1,126 円	一般財源 286 円	61,677 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	51,595千円	17,531千円

1 事業内容

【重点施策】

(1) リサイクル事業を推進するため、リサイクルステーションみよしを3箇所で開催し、新聞紙、雑誌・雑紙、紙パック等を回収しました。(小型家電は、グリーンステーション三好西側駐車場、三好公園第4駐車場北の2箇所で開催)

また、ペットボトルは、公民館、集会所、保育園等に回収ボックスを設置し、回収しました。

老朽化に伴いリサイクルステーションみよし(トヨタ生活協同組合メグリア三好店駐車場)を建て替えるため、工事設計業務を委託しました。

《リサイクルステーションみよし資源回収量》(3箇所分)

回収品目	回収量 3箇所計	回収量(内訳)		
		グリーン ステーション	メグリア	三好公園 第4駐車場北
新聞紙	306,420kg	116,930kg	135,200kg	54,290kg
雑誌・雑紙	385,560kg	146,170kg	164,920kg	74,470kg
紙パック	17,290kg	6,490kg	7,620kg	3,180kg
段ボール	284,530kg	107,690kg	122,040kg	54,800kg
古着	87,410kg	33,540kg	35,770kg	18,100kg
ペットボトル	79,663kg	31,282kg	33,422kg	14,959kg
プラスチック製容器包装	86,280kg	39,298kg	26,336kg	20,646kg
びん	206,041kg	74,070kg	91,766kg	40,205kg
アルミ缶	45,980kg	18,320kg	18,980kg	8,680kg
スチール缶	22,010kg	8,950kg	8,980kg	4,080kg
白色トレイ	5,724kg	2,078kg	2,528kg	1,118kg
蛍光灯・蛍光管	3,010kg	1,204kg	1,204kg	602kg
乾電池	18,214kg	7,122kg	6,865kg	4,227kg
使い捨てライター	414kg	191kg	133kg	90kg
スプレー缶	7,218kg	2,813kg	2,922kg	1,483kg
廃食用油	11,398kg	4,067kg	5,087kg	2,244kg
割り箸	232kg	74kg	116kg	42kg
陶磁器	22,829kg	9,379kg	8,072kg	5,378kg
CD・DVD・ケース	1,910kg	760kg	660kg	490kg
自動車等バッテリー	7,130kg	3,330kg	1,540kg	2,260kg
加熱式タバコ	75kg	34kg	20kg	21kg
小型充電式電池	420kg	420kg	-	-
使用済み小型家電	105,583kg	64,516kg	-	41,067kg
合計	1,705,341kg	678,728kg	674,181kg	352,432kg

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
手数料	プラスチック製容器包装中間処理手数料	8,667,502円
	ペットボトル中間処理手数料	4,410,264円
委託料	「リサイクルステーションみよし」分別清掃業務委託	26,818,000円
	資源ごみ回収業務委託	17,431,708円
	古紙等資源回収業務委託	594,000円
	リサイクルステーション建替工事設計業務委託	5,199,700円

2 事業の成果

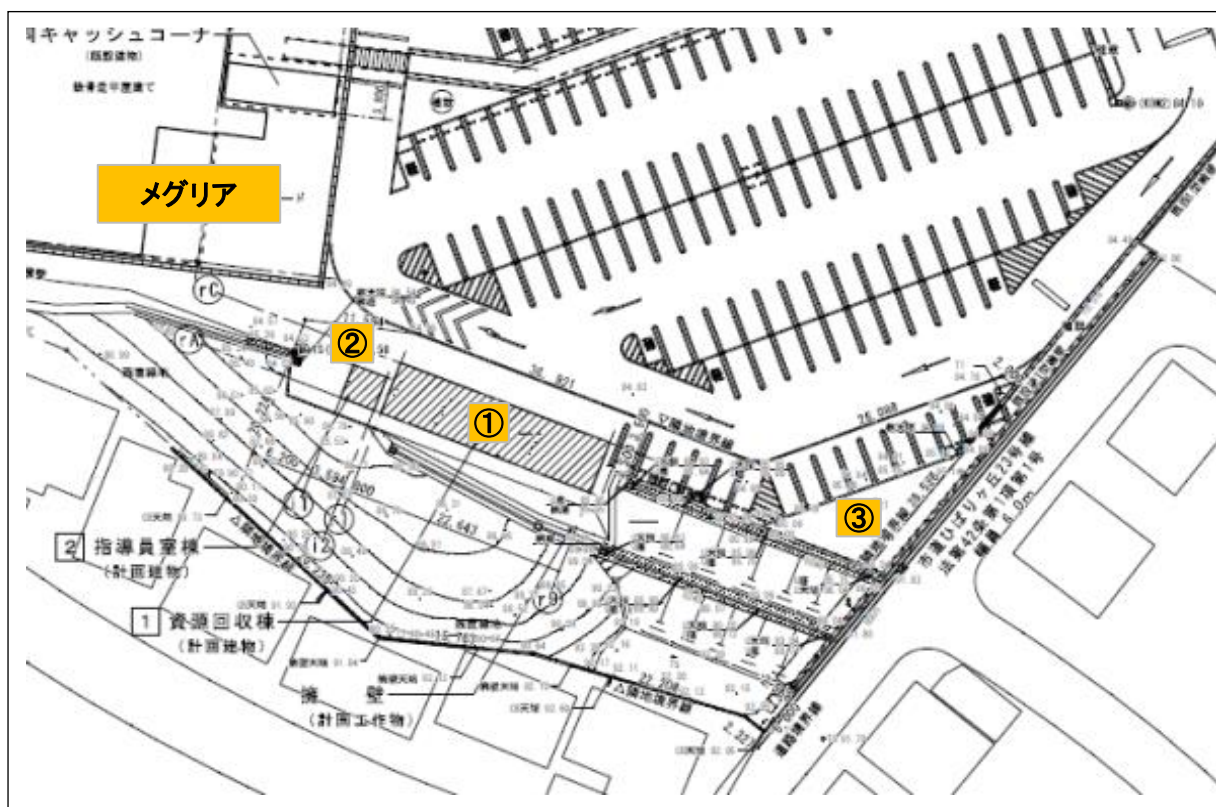
リサイクル事業の推進により、再資源化を図ることができました。

リサイクルステーション建替工事設計業務委託を完了し、令和5年度のリサイクルステーションみよし(メグリア)の建替工事に向けて準備が整いました。

また、リサイクルステーション年末年始警備業務委託により、年末年始の混み合う期間にリサイクルステーションみよし(メグリア)駐車場に警備員を配置し、市民が安全に利用することができました。

3 その他

リサイクルステーションみよし(メグリア)配置図(抜粋)



- ①新設リサイクルステーション(資源回収棟、小型家電回収棟)
- ②新設リサイクルステーション(指導員室棟)
- ③既設リサイクルステーション(撤去)

作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

520203

リサイクル推進事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小事業名		塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営					
		広域連携の推進					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,958 千円		4,248 千円	93.2 %	64 円	一般財源 64 円	3,147 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,958千円

1 事業内容

(1) 地方自治法第252条の14の規定に基づき、グリーン・クリーンふじの丘等の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
負担金	勘八不燃物処分場運営管理費負担金 〔交付先〕豊田市	507,562円
	グリーン・クリーンふじの丘運営管理費負担金 〔交付先〕豊田市	3,204,519円

※運営管理費負担金は、前々年度の搬入量により算出

2 事業の成果

一般家庭からごみとして排出され、尾三衛生組合東郷美化センターで処分できないレンガ、陶器等の不燃物について、グリーン・クリーンふじの丘へ搬入し、適正に処理しました。搬入量は、42.27tでした。

3 その他

グリーン・クリーンふじの丘全景



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730303

塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費		
小事業名		尾三衛生組合負担事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営					
		広域連携の推進					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
288,541 千円		288,541 千円	100 %	4,701 円	一般財源 4,701 円	296,226 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	288,541千円

1 事業内容

(1) 可燃物処理施設、資源ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び埋立処分場管理費等の運営に係る費用を日進市、東郷町と共同で負担しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
負担金	尾三衛生組合運営費負担金 [交付先]尾三衛生組合	288,541,000円

※運営費負担金の額は人口割30%、搬入量割70%で算出

2 事業の成果

家庭から排出されるごみを、尾三衛生組合東郷美化センターにて適正に処理しました。

3 その他

(1) 焼却施設

区分	内容
構造	鉄筋鉄骨コンクリート造及び鉄骨造 地下2階 地上4階
処理能力	200t/日(100t/日×2基)



(2) 粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)

区分	内容
構造	鉄筋(一部鉄骨鉄筋)鉄骨コンクリート造、一部鉄骨造 地下1階 地上4階
処理能力	55t/日(5時間)



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730381

尾三衛生組合負担事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費		
小事業名		し尿汲取り清掃事業					
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう 下水道					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
3,920 千円		4,603 千円	85.2 %	64 円	一般財源 12 円	3,892 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	3,201千円	0千円	0千円	719千円

1 事業内容

(1) 一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、生活環境及び公衆衛生の向上を図りました。

《砂川衛生プラント搬入量》

区分	砂川衛生プラント搬入量	みよし市搬入量	みよしの割合
し尿	5,472.47kl	353.22kl	6.45%

(2) 主な執行経費

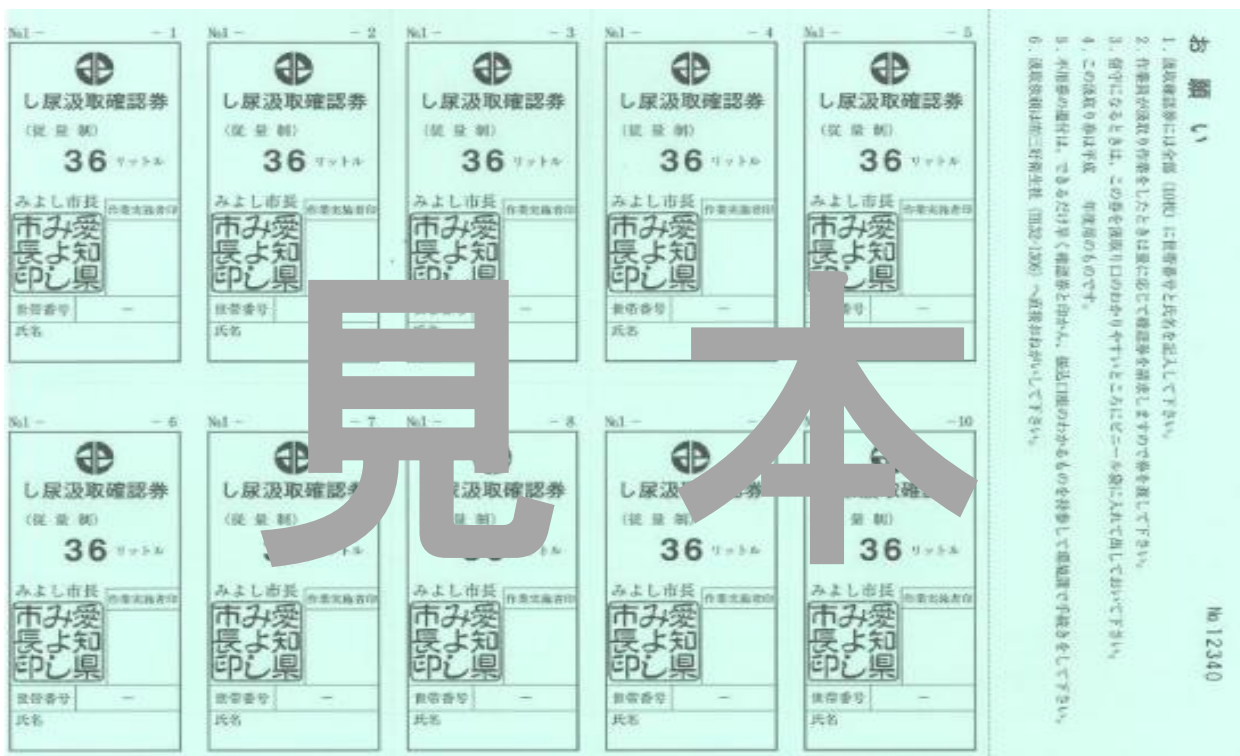
区分	内容	事業費
委託料	し尿汲取り収集及び清掃業務委託	3,791,414円

2 事業の成果

一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、砂川衛生プラントで適正に処理しました。

3 その他

し尿汲取確認券(見本)



作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	610301
------------------	--------	--------

し尿汲取り清掃事業におけるSDGsの取組



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費		
小事業名		し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業					
施策の体系		効果的・効率的で安定した行財政運営					
		広域連携の推進					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
23,460 千円		23,982 千円	97.8 %	382 円	一般財源 382 円	24,156 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	23,460千円

1 事業内容

(1) 地方自治法第252条の14の規定に基づき、砂川衛生プラントの運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行いました。

《砂川衛生プラント搬入量》

区分	砂川衛生プラント全搬入量	みよし市搬入量	みよし市の割合
し尿	5,472.47kl	353.22kl	6.45%
浄化槽汚泥	54,132.28kl	4,852.81kl	8.96%
合計	59,604.75kl	5,206.03kl	8.73%

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
負担金	砂川衛生プラント運営管理費負担金 [交付先]豊田市	23,460,033円

※運営管理費負担金は、前々年度の搬入実績により算出

2 事業の成果

豊田市への委託により、砂川衛生プラントで、し尿処理等を適正に行うことができました。

3 その他

施設概要

区分	内容
所在地	みよし市三好丘旭四丁目19番地15
利用時間	午前8時30分～午後4時
計画処理量	処理能力 200kl/日



作成課【市民経済部 生活環境課】

事務事業番号

730304

し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組



款	05 労働費	項	01 労働諸費	目	01 労働総務費		
小事業名		就労支援雇用安定事業					
施策の体系		多様な世代の定住・移住を促進しよう 雇用対策					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
10,517 千円		13,533 千円	77.7 %	171 円	一般財源 168 円	10,252 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	193千円	10,324千円

1 事業内容

(1) ふれあい交流館内の「みよし市就労支援センター」において、愛知労働局、ハローワーク豊田と協力して、就労を希望する人に対し、就労支援セミナー、職業相談、職業紹介を一体的に実施することにより、利用者に総合的な就労支援をしました。

《就労支援センター利用実績》

来所者数	求人検索者数	職業相談者数	就職者数
3,706人	1,273人	2,473人	195人

《就労支援セミナー開催実績》

期 日	内 容	参加人数
7月19日(火)	一般向け就職支援セミナー	10人
8月2日(火)	一般向け就職支援セミナー	6人
8月23日(火)	一般向け就職支援セミナー	10人
9月6日(火)	女性向け就職支援セミナー	6人
9月20日(火)	若者向け就職支援セミナー	8人
9月27日(火)	女性向け就職支援セミナー	6人
10月4日(火)	一般向け就職支援セミナー	9人
10月24日(月)～26日(水)	女性向け就職支援セミナー	6人
11月1日(火)	高齢者向け就労支援セミナー	10人
11月21日(月)	一般向け就職支援セミナー	10人
12月6日(火)	一般向け就職支援セミナー	9人
1月11日(水)	若者向け就職支援セミナー	8人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託料	ふれあい交流館定期清掃業務委託	253,000円
	ふれあい交流館日常清掃業務委託	614,900円
賃借料	ふれあい交流館建物賃借料	6,966,660円

2 事業の成果

就労支援センターにより、就職を希望する市民の利便性が増し、就労支援の充実を図ることができました。また、就労支援セミナーを12回開催し、就職活動に役立つ知識の習得の場を提供しました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	630201
------------------	--------	--------

就労支援雇用安定事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費		
小事業名		農業経営基盤強化事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
7,044 千円		8,135 千円	86.6 %	115 円	一般財源 65 円	8,077 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	3,067千円	0千円	0千円	0千円	0千円	3,977千円

1 事業内容

(1) 農業経営の安定と遊休農地の解消を目的として、認定農業者等の担い手農家へ農地の利用集積を推進するため、農地の賃借料の一部を補助しました。

青年(就農時50歳未満)の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために、資金の交付を実施しました。

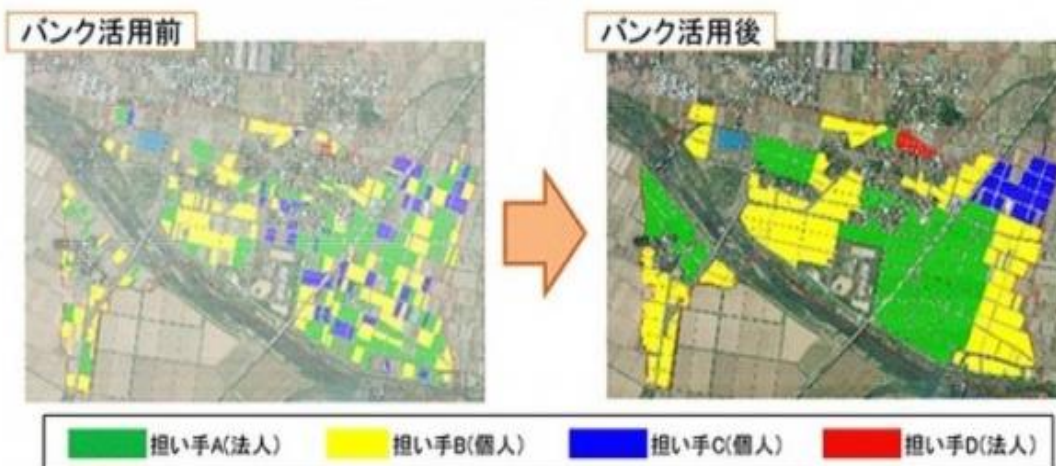
(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
印刷製本費	農業振興地域整備計画(付図1号)100枚	299,200円
委託料	人・農地プランデータ保守点検委託	440,000円
補助金	認定農業者等利用集積促進事業補助金(19件)	3,305,000円
	農業次世代人材投資資金(2人)	3,000,000円

2 事業の成果

農業経営基盤強化促進法による、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想に掲げた目標達成に向け実質化した人・農地プランに基づき、認定農業者等担い手農家の経営基盤の強化及び農作業環境の改善や遊休農地の解消に向けた農地の集積及び集約を図ることができました。

農地バンクを活用して分散錯圃を解消している事例



資料：農林水産省作成

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430101

農業経営基盤強化事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費		
小事業名		農業団体育成事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
1,784 千円		3,956 千円	45.1 %	29 円	一般財源 15 円	1,905 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	841千円	943千円

1 事業内容

(1) 農業団体が実施する農業ふるさと振興事業を支援するため、みよしの農業ふるさと活性化推進協議会を通じて、以下のメニューに定める事業を行う、11団体に支援を行いました。

事業区分		実施団体名
一般事業	①農産物ブランド化事業	みよし市果樹組合 みよし市蔬菜園芸連合会 みよし市果樹組合柿オーナー園部会 みよし市果樹組合ナシ部会 さんさん市場の会
	②農業担い手の確保・育成事業	みよし市農村生活アドバイザー協会
	③環境保全型農業推進事業	みよし市蔬菜園芸連合会 みよし市酪農組合 三好花卉園芸組合
	④地産地消推進事業	みよし市農村生活アドバイザー協会 あいち豊田農業協同組合加工クラブひめ娘 さんさん市場の会
	⑤食育推進事業	さんさん市場の会
	⑥遊休農地利活用対策事業	特定非営利活動法人みよし協働農園の会
	⑦耕畜連携取組研究事業	取組団体なし
	⑧石油エネルギーからの転換事業	取組団体なし
	⑨農畜産物輸出対策事業	取組団体なし
	⑩その他事業	みよし猟友会
特認事業	⑪共同作業体制の整備事業	みよし市果樹組合
	⑫作業従事態様等の改善事業	みよし市酪農組合

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	みよしの農業ふるさと活性化推進協議会事業補助金 [交付先]みよしの農業ふるさと活性化推進協議会	1,567,981円
	BSE検査事業補助金 [交付先]みよし市酪農組合	9,000円

2 事業の成果

農業の担い手の確保・育成、農産物ブランド化、農業生産組織等の強化育成等を行う農業団体11団体を支援することにより、担い手農家の育成や地産地消の推進、農業の活性化を図ることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430102
------------------	--------	--------

農業団体育成事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費		
小事業名		援農ネットみよし事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
5,291 千円		6,270 千円	84.4 %	86 円	一般財源 78 円	5,949 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	18千円	0千円	504千円	4,769千円

1 事業内容

(1) 緑と花のセンター内に「援農ネットみよし」事務局を開設し、各種の農業支援活動を行いました。

農業研修事業として、野菜栽培を始めたい方を対象とした「農業ふれあいコース」、野菜栽培の就農を希望する方を対象とした「就農者育成コース1年課程・2年課程」を開催しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報償費	農業ふれあいコース、就農者育成コース講師謝礼等	3,836,200円
消耗品費	農作業用道具・資材、野菜苗・種子、農薬、肥料等	1,154,158円
保険料	農業研修傷害保険料、自動車損害保険料	94,730円
賃借料	農地賃借料	80,011円

2 事業の成果

地域産業の育成や、市民の農業参画の促進等、地域の多様なニーズに対応する効果的な農業支援体制を継続することができました。

農業研修事業の「農業ふれあいコース」には19人、「就農者育成コース1年課程」には8人、「就農者育成コース2年課程」には2人の受講があり、野菜栽培技術等を習得していただくことができました。

実習の様子



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430103

援農ネットみよし事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費		
小事業名		産業フェスタみよし実行委員会補助事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 地産地消					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
8,233 千円		9,000 千円	91.5 %	134 円	一般財源 134 円	- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	8,233千円

1 事業内容

(1) 産業フェスタみよしを開催し、みよし市の産業や特産物をPRするとともに、地域間・世代間の交流を促すため、産業フェスタみよし実行委員会に対し、補助金を交付しました。

期日	内容	入場者数	参加団体
11月6日(日)	産業フェスタみよし2022開催	35,000人	86団体

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
補助金	産業フェスタみよし事業補助金 [交付先]産業フェスタみよし実行委員会	8,232,657円

2 事業の成果

産業フェスタみよしを開催しました。農業まつり部会・商工まつり部会・子ども会まつり部会と相互協力し、市内の農産物、加工品等を販売することができました。

各種ステージイベント、展示会などを開催し、みよし市の産業や特産物などのPRをすることができました。

提携市町の物産展を開催し、提携市町の産業のPRをすることができました。

地域間、世代間の市民交流を促進し、地元産業に対する理解を深めてもらうとともに、地産地消を推進することができました。



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430201

産業フェスタみよし実行委員会補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費		
小事業名		食育推進事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう					
		地産地消					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
927 千円		960 千円	96.6 %	15 円	一般財源 15 円	388 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	927千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 食を通じた人づくり、健康づくり、環境づくりを基本理念とした、みよし市食育推進計画に掲げた各種事業を推進するため食育推進会議を開催しました。

食育推進計画の普及のために、食育講演会やホームページの食育推進コーナーの更新を実施しました。

《会議》

期日	内容	出席委員
6月24日(金)	食育推進会議	15人

《食育講演会》

期日	内 容	参加人数
1月28日(土)	毎日の食事を考えよう～体と健康をつくる食品の選び方～	12人

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	食育推進委員報酬(12人)	84,000円
委託料	食生活診断業務委託	231,000円
	食育推進活動事業ホームページ作成取材業務委託	384,956円

2 事業の成果

みよし市食育推進計画に基づき、関係各課や小中学校等において食育に関する事業の実施を促しました。また、みよし市食育ホームページを作成し、市民に対し、周知・啓発を行いました。

食育講演会(1月28日(土)開催)



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430202

食育推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費		
小事業名		農業委員会運営事業					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
13,839 千円		14,885 千円	93.0 %	225 円	一般財源 126 円	12,613 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	6,100千円	0千円	0千円	0千円	0千円	7,739千円

1 事業内容

(1) 各種法令に基づく業務や農業振興に関する業務等の適正な処理が行われるように、毎月農業委員会会議を開催しました。

また、担い手農家への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止の解消、新規参入の促進など、農地等の利用の効率化等の促進を行い、農地利用の最適化を推進しました。

《農地の権利移動の申請状況》

項目	件数(件)				面積(m ²)		
	売買	贈与	その他	合計	田	畑	合計
農地法第3条	9	2	3	14	4,819.00	12,840.91	17,659.91

《農地転用の申請及び届出状況》

項目	件数(件)					面積(m ²)		
	住宅等	駐車場	資材置場	その他	合計	田	畑	合計
市街化調整区域	18	7	2	12	39	31,692.01	16,436.69	48,128.70
農地法第4条	1	1	0	1	3	32.00	476.25	508.25
農地法第5条	17	6	2	11	36	31,660.01	15,960.44	47,620.45
市街化区域	35	5	1	2	43	14,577.76	5,387.24	19,965.00
農地法第4条	13	4	0	1	18	7,861.00	2,744.05	10,605.05
農地法第5条	22	1	1	1	25	6,716.76	2,643.19	9,359.95

《農地改良の届出状況》

項目	件数(件)				面積(m ²)		
	湿田の嵩上げ	畑の嵩上げ	田畑転換	合計	田	畑	合計
農地改良	1	2	3	6	4,752	7,439	12,191

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
報酬	農業委員報酬(21人)	5,364,000円
	農地利用最適化活動報酬(20人)	5,442,000円

2 事業の成果

農地の権利移動の審査、許可、農地転用の審査、農地等の利用の最適化等について、適切な事務の実施を行いました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

810164

農業委員会運営事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費		
小事業名		農業委員会運営事業(繰越明許費)					
施策の体系		その他(体系外)					
		その他					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
155 千円		155 千円	100 %	3 円	一般財源 - 円	- 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	155千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

1 事業内容

(1) 国が全国の各農業委員会に対して行うタブレット整備の支援です。

農業委員会が、農地等の出し手・受け手の意向確認や農地等の利用状況調査で、効率的に関係機関と情報共有するための体制整備としてタブレットを購入しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
消耗品費	情報収集等業務効率化事業(タブレット5台)	154,990円

2 事業の成果

農地調査等において、タブレットを使用することでGPSによる位置確認、画像撮影、その他属性情報の確認等、スムーズに調査を行うことができました。

また、入力した情報を農業委員会サポートシステムにより地図の落とし込むことで、令和6年度末策定予定の地域計画のための現況地図を作成する予定です。

The image shows a tablet application interface for agricultural land survey. It includes a map view with a red location pin and a data entry form. Callouts explain various features:

- Blue callout 1:** 現地確認中にメモすべき内容を保存できる。タブレットの音声入力機能を活用し、キーボード入力なく入力できる。(During on-site confirmation, you can save content to be memoed. Utilize the tablet's voice input function to input without a keyboard.)
- Blue callout 2:** 現地確認中に農地の状態を撮影するなど写真を撮影することが可能。撮影した写真にはGPSの緯度経度を埋め込み、撮影位置も特定可能。(During on-site confirmation, it is possible to take photos of the agricultural land's status. The photos taken contain GPS latitude and longitude, and the location can be identified.)
- Blue callout 3:** 遊休農地かどうかを選択できるようにする。入力枠を考慮しラジオボタンにするかなど、入力形式は要検討。(Make it possible to select whether it is fallow land. Consider the input box and whether to use radio buttons, etc., as the input format needs to be considered.)
- Red callout 1:** 設定した農地台帳の項目の値がラベルとして地図上で確認できる。(The values of the items in the set agricultural land register can be confirmed on the map as labels.)
- Red callout 2:** 現地確認行程を作成した時点の農地台帳の属性(昨年度の調査結果等)が下図のとおり確認できる。(The attributes of the agricultural land register at the time of creating the on-site confirmation itinerary can be confirmed as shown in the diagram below, such as the survey results of last year.)

On the left, a map shows five regions: A地区, B地区, C地区, D地区, and E地区. Below it is a table of agricultural land data:

地区	事務所	農業委員	地地委員	調査期間
A地区	佐藤	山田 山名	山本 山川	8/1~8/20
B地区	佐藤	川田 川名	川本 川瀬	8/1~8/20
C地区	田中	西田 西口	西本 西塚	8/1~8/20
D地区	田中	水田 水野	水本 水原	8/1~8/20
E地区	鈴木	木田 木口	木本 木塚	8/1~8/20

The tablet screen shows a form for '秋田県大仙市相合字宝門清水111' with fields for '遊休農地かどうか', '撮影写真', '所有者の意向', '更新', and 'キャンセル'. Below the form is a detailed data entry screen for '新江島農地ではない' with fields for '所在地・地番', '地目', '面積', '農地法区分', '都市計画法区分', '所有者の農地に関する届出', '農地台帳等権利設定の内容', '農地台帳等権利設定の内容', and '農地台帳管理簿の状況'.

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

810164

農業委員会運営事業(繰越明許費)におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
小事業名		水田農業経営所得安定対策推進事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
5,212 千円		5,632 千円	92.5 %	85 円	一般財源 4 円	3,690 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0千円	4,967千円	0千円	0千円	0千円	0千円	245千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 県から配分される、主食用水稲作付面積の達成を目指し、地域特性に応じた転作や経営所得安定対策の推進に係る事務を行うみよし市地域農業再生協議会に対し補助金を交付しました。また、水田台帳システムを活用し、事務の効率化を図りました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	水田台帳システム保守業務委託	1,496,000円
	eMAFFデータ移行業務委託	1,496,000円
使用料	水田台帳システム賃借料	1,914,000円
補助金	水田農業経営所得安定対策推進事業補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	269,000円

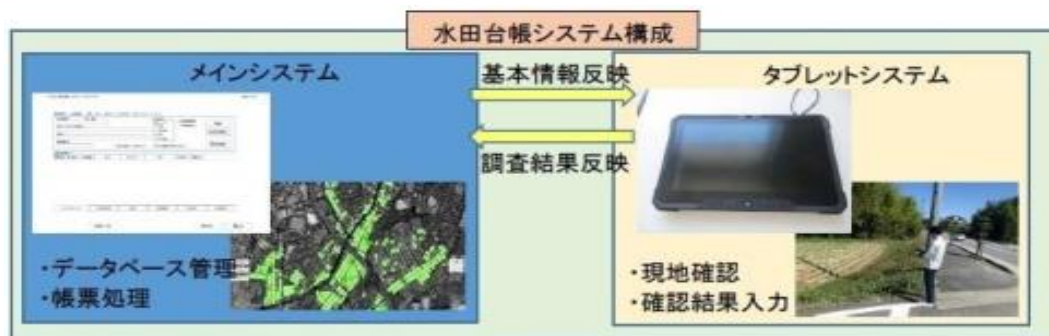
2 事業の成果

経営所得安定対策と県から配分される、主食用水稲における作付目標面積の達成及び農業集落の地域特性に応じた転作を推進するため、水稲実施計画書及び営農計画書の配付、回収及び集計を行うことができました。また、経営所得安定対策交付金交付申請等の配付及び回収を適正に実施することができました。

農林水産省が推進する電子申請システムeMAFFによる行政手続きのオンライン化のため、eMAFFデータ移行業務委託にて水田台帳データを移行しました。

【地域農業再生協議会】

経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金の実施に当たり、各地域で農業再生協議会を設立し、対策の普及・推進活動、対象作物の作付面積等の確認等を行います。また、関係者が一丸となって地域農業の方向付けを行っていきけるよう、戦略作物助成の対象作物の需要に応じた生産振興をはじめ、担い手の問題、農地の問題を合わせて議論し、行政と農業団体、担い手農家等が協力して推進する体制を整備しています。



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430104
------------------	--------	--------

水田農業経営所得安定対策推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費		
小事業名		地場産業振興事業					
施策の体系		地域の農業と多面的機能をもつ農地を守り、次代につなげよう 農業					
決算額		予算現額	執行率	市民一人当たりの決算額		前年度決算額	
27,016 千円		48,619 千円	55.6 %	440 円	一般財源 1 円	17,409 千円	
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	574千円	16,093千円	0千円	0千円	0千円	10,315千円	34千円

1 事業内容 【拡充】

(1) 担い手農家をはじめとする農業者の農業経営の安定化と新たな担い手農家の育成を図るため、補助金を交付しました。

産直マップを作成し、窓口にて配布しました。また、特産品シール(柿、梨、ぶどうの品種入り)を生産農家に配布し、市内の特産品をPRし地産地消の推進を図りました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
印刷製本費	産直マップ印刷費	93,940円
	農畜産物・特産物シール	250,000円
委託料	産直マップ修正業務委託	49,999円
補助金	水稻減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市植物防疫協議会	1,385,381円
	果樹減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	139,869円
	農業近代化資金利子補給事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	57,756円
	地場産業振興事業補助金(水田麦・大豆産地生産性向上事業補助金) [交付先]農事組合法人ファームズ三好	14,408,000円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]農事組合法人町内会	1,960,200円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	1,825,030円
	地場産業振興事業補助金(国産小麦産地生産性向上事業補助金) [交付先]みよし市地域農業再生協議会	1,435,000円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]個人認定農業者	2,182,994円
地場産業振興事業補助金(肥料購入費支援事業補助金) [交付先]市内農業団体・個人農業者	1,381,576円	

2 事業の成果

各種補助事業を実施することにより、担い手農家をはじめとする農業者の安定を図ることができました。また、令和4年新規事業として、世界情勢の影響により高騰した肥料費に対する補助事業と、水稻の減農薬栽培方法の確立を目指す試験事業に対して補助事業を実施しました。

産直マップの作成や特産品シールの作成・配布することにより、地産地消の推進や経営の安定を図ることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430105
------------------	--------	--------

地場産業振興事業におけるSDGsの取組

